



裾野ライオンズクラブ

会報 PR版

発行日/2017年1月9日(月)

発行所/裾野ライオンズクラブ PR-社会奉仕委員会 事務局/裾野市佐野921-3 TEL.993-0007

スローガン

Liberty自由を守り
Intelligence知性を重んじ
Ourわれわれの
Nation's国の
Safety安全をはかる

新年、明けましておめでとうございます。会員の皆様には輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えたいことと、心からお慶び申し上げます。

さて昨年、当市ご出身の第一生命ホールディングス株式会社・第一生命保険株式会社代表取締役社長の渡邊光一郎様、株式会社産業革新機構代表取締役社長の勝又幹英様と会談する機会を得ました。裾野市に所縁のある方々のグローバルビジネス最前線のご活躍は、市民にとって大きな誇りとなりますし、人づくりのお

手本として、児童・生徒の目標となればと感じました。お二人は、裾野市について共通して「子供の頃の自然体験が今の自分の土台であり、支えである」、「地元人は気づいていないが、あの空気感や景色こそが財産」、「豊かな自然や子供をめぐむ環境に自信と誇りを持ち、裾野市らしい地方創生を」と述べられました。大きな勇気をいただきました。

本年は、地方創生の取り組みを更に加速化させ、裾野市の魅力や価値を一層高め、戦略的シティブロモーションを市内外に展開する

ことにより、裾野市の認知度を上げ、裾野市民のシビックプライド(まちへの愛着や誇り)の向上につながるよう取り組んでまいります。

この「地方創生(まち・ひと・しごとづくり)」の取り組みは、決して行政のみで成しうるものではなく、企業を含めた市民の皆様と力を合わせて取り組むという「市民協働」の視点が不可欠です。

貴会は、創立以来50年以上にわたり市民のボランティア活動をリードし、奉仕の精神をもって、献眼や献血活動、せせらぎ公園の

清掃やパノラマロードの美化活動などを行い、裾野市の福祉の充実や環境保全にご尽力いただいております。今後とも、複雑・多様化する市民ニーズに対応する新しい奉仕活動、そしてみなさまの企業のご繁栄による産業振興を通じて、裾野市のまち・ひと・しごとづくり全般にお力添えを賜りますようにご期待申し上げます。

結びに、貴会の益々のご発展と会員の皆さまのご健康、ご多幸を心からお祈り申し上げます。



シビックプライドの向上をめざして

裾野市長 高村 謙二



さしのべよう

弱者に想いを

裾野ライオンズクラブ

会長 小林 靖幸

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては健やかな新春を迎えることと、お慶び申し上げます。昨年は、世界においては、3月にはイギリスのEU離脱、11月にはトランプ大統領の誕生と大方の予想に反し、世界に激震が走りまわりました。また、日本では、規制緩和による競争社会の歪みから格差が生じ、親の貧困が子に繋がる負の連鎖は、格差の固定を招き、満足に食事の取れない子供達や、奨学金の返済に苦しむ若者などが社会

問題となっています。特に子供の貧困は深刻で、6人に1人が貧困状態で、先進国では最悪の部類に属しており、全国では次々と子供食堂の実施の支援が広がっています。私たちが普通に生きている社会の裏側で、今何が起きているかを、社会問題として捉えて、私たちが今できることは何かを検討して参りたいと思っております。ライオンズクラブは、社会奉仕を目的とする団体であり、「1人の100歩」よりも100人の1歩」を理念として1人の力は僅か

でも目的達成のために、みんなで一丸団結して活動して参りました。奉仕をする幸せを少しでも他者の幸せに重ねることができるよう、求められる奉仕、喜ばれる奉仕を今一度再考し、智慧を出し合い新たな奉仕のあり方を模索しているところです。昨年は、吹奏楽フェスティバルの開催、生命の尊さ、思春期の性を考える中学校での「命の教室」「せせらぎ公園」「パノラマロード」の清掃などを行い、また、50年を超える地域に根ざした献眼活動は、角膜移植に

より目の見えない人に、希望の光を与え、5000霊を超える尊い奉仕となり、市民の皆様にも浸透し、温かいご支援を頂いております。今年度ライオンズクラブは、創立100周年を迎え、過去を振り返り、未来に備える、更なる歴史への一歩を踏み出しました。市民の皆様も新たに迎えるこの年が、未来に繋げるための飛躍の1年となることを祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

新入会員紹介(入会順)



(2016.1.19)
安藤 和明
 トヨタ自動車(株)
 東富士研究所



(2016.7.19)
神原 敏雄
 (株)フジヤマリゾート

地域社会が求めている奉仕活動

アンケート調査から

地域奉仕事業委員長 青木 賢吾

裾野ライオンズクラブでは、社会環境の大きな変化の中で、今、地域に求められている奉仕活動は何かを確認するために、裾野市内の51のボランティア団体と7学校に対してアンケート調査を行い、28件の回答をいただきました。ご協力いただいた皆様、心より御礼申し上げます。ご回答の中で、子育て・教育支援、高齢者支援、美しい裾野市の自然保護など多岐にわたるご提案をいただきました。

11月度例会でアンケート結果をテーマに会員相互の話し合いの機会を設けました。

「様々な視点からのご意見を参考に、的を絞って掘り下げ理解を深めたい」「子どもの健全な成長のために、子ども達の現状への理解を深めたい」「現実を見つめ直す機会となった」「意見が出され、意義あるアンケート調査となりました。時代の変化に即した、次の奉仕活動に生かす決意です。」

光と愛 アイバンク献眼専用電話番号 24時間 365日受付

090-4252-0007 アイバンク専用電話



1月6日 3Z5クラブ合同新年例会



2月5日 献血運動



3月15日 紫陽花並木・自然ひろば清掃



4月5日 せせらぎ公園清掃(春季)



5月4日 諏訪湖LC訪問(御祭社)



6月25日 世界大会福岡(パレード)



7月5日 会長交代
(斉藤前会長から小林会長へ)



7月16日 厚生労働大臣感謝状伝達式



7月19日 納涼例会



8月4日 ガバナー公式訪問5クラブ合同例会



8月10日 せせらぎ公園清掃(夏季)



9月6日 在籍者表彰



10月5日 クリーン作戦例会



10月8日 裾野吹奏楽フェスティバル



10月12日 JC合同例会



11月1日 献眼者供養例会



11月13日 ふれあい健康まつり



11月22日 命の教室(須山中)

編集後記

ライオンズクラブは地域の皆様に理解される奉仕活動を目的とする任意の民間奉仕団体です。今回掲載いたしましたアンケート調査も、このような趣旨から実施させていただきました。ライオンズクラブに入会するとボランティアを通じて地域社会を支援する奉仕精神に溢れた活動に参加する事もできます。私たちが一緒に活動してみませんか。(055-963-0007)又はメンバーまでお問い合わせはクラブ事務局

尊き献眼者ご芳名

(2016年1月~2016年12月)
善意の瞳は今も生き続けております

人目	献眼者ご芳名	ご逝去日	住 所
499	故・坪井浮美江様	2016. 1. 1	佐野
500	故・井上敏治様	2016. 1. 6	葛山
501	故・鈴木美代子様	2016. 2. 21	千福
502	故・中村玉江様	2016. 3. 18	佐野
503	故・高橋さと江様	2016. 4. 29	佐野
504	故・長岡登志子様	2016. 5. 7	千福
505	故・横山みゆき様	2016. 8. 2	千福
506	故人の意志により匿名	2016. 9. 30	茶畑

「忘年クリスマス例会」



12月6日 クリスマス例会

